

2月下旬
発売予定

エネルギー デジタル化の未来

江田健二 [著]

目次より

はじめに

第1章

電力自由化の背景 なぜ日本は自由化に踏み切ったか

電力自由化の影響 (個人)

電力自由化の影響 (法人)

他業界での自由化 (民営化) の効果

電力自由化が魅力的でないと思われがちな3つの理由

エネルギービジネス第2章の始まり

デジタル化された通信分野

25年前だったら夢のような話

通信分野で発展した3つの階層① インフラ・ネットワーク層

通信分野で発展した3つの階層② ハード・ソフトウェア層

通信分野で発展した3つの階層③ コンテンツ層

通信分野で発展した3つの階層がもたらしたもの

電力自由化で起こりつつある予兆

気づき始めている先進企業

コラム 通話が無料になっても収益が増える通信ビジネスの仕組み

第2章

インフラ・ネットワーク層: スマートメーター

スマートメーターデータを活用がビジネスチャンスとなる

インフラ・ネットワーク層: ワイヤレス充電

ニーズが高まるワイヤレス充電

インフラ・ネットワーク層 ブロックチェーン

電力業界にも影響を与えるブロックチェーン技術

ハード・ソフトウェア階層: 電気自動車

ハード・ソフトウェア階層: 蓄電池

電気自動車・蓄電池の未来

ハード・ソフトウェア階層: エネルギーハーベスティング技術

電気も集中から分散へ

コンテンツ階層: IoT

コンテンツ階層: ロボット、ドローン

電気の利用情報が資産となる時代

変化の途中にある電気の世界

第3章

ビジネスチャンスの見つけ方

事例の紹介① インフラ・ネットワーク階層

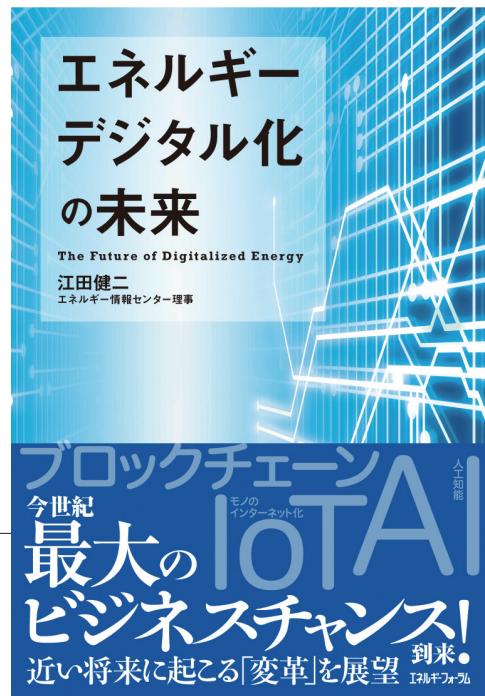
事例の紹介② ハード・ソフトウェア階層

インタビュー 株式会社発電 代表取締役 速水浩平氏

事例の紹介③ コンテンツ階層

コラム ライフスタイルを豊かにする電力とIoTの可能性

おわりに



定価: 1200 円 (本体)

四六判・並製・120 頁

著者プロフィール

富山県生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業後、アンダーセンコンサルティング（現：アクセンチュア）に入社。2005年に起業したのち、RAUL（ラウル）社を設立。一般社団法人エネルギー情報センター理事、一般社団法人エコマート運営委員、一般社団法人 CSR コミュニケーション協会理事、現職。「環境・エネルギーに関する情報を客観的にわかりやすく広く伝えること」「デジタルテクノロジーとエネルギー・環境を融合させた新たなビジネスを創造すること」を目的に執筆・講演活動などを実施。主な著書に『3時間でわかるこれからの電力業界 —マーケティング編— 5つのトレンドワードで見る電力ビジネスの未来』(2016年、good. book)、Amazon ベストセラー第1位 (エネルギー・一般関連書籍部門) となった『かんたん解説!! 1時間でわかる電力自由化 入門』(2015年、インプレス R&D) など。

今世紀最大のビジネスチャンス到来!?
IoT (モノのインターネット化)、AI (人工知能)、
ブロックチェーン—
近い将来に起こる「変革」を展望